

平成27年度 まちの予算

平成27年度の予算内容についてお知らせします。一般会計の総額は、41億7,100万円で、平成26年度当初予算と比較すると3億8,300万円の増となっています。一般会計と5つの特別会計を合わせた総額は、53億9,940万円で、平成26年度比8.3%増となりました。

災害等に備えて積立している備荒資金組合の納付金を含めた平成27年度末基金（町の貯金）残高見込みは、17億5,137万円で、平成26年度末見込み額と比較し、2億4,229万円減少する見込みです。特別会計を含めた地方債（町の借金）残高は平成27年度末見込み額が55億5,516万円で平成26年度末見込み額と比較し3,975万円減少する見込みです。

各会計の予算額

| 会計 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比較 | 増減率 |
|-------------|------------|------------|-----------|---------|
| 一般会計 | 41億7,100万円 | 37億8,800万円 | 3億8,300万円 | 10.1% |
| 特別会計 | | | | |
| 国民健康保険 | 4億7,800万円 | 4億7,210万円 | 590万円 | 1.2% |
| 後期高齢者医療 | 4,490万円 | 4,620万円 | △130万円 | △2.8% |
| 介護保険 | 3億3,000万円 | 3億3,200万円 | △200万円 | △0.6% |
| 簡易水道 | 1億4,900万円 | 1億2,580万円 | 2,320万円 | 18.4% |
| 集落排水 | 2億2,650万円 | 2億2,090万円 | 560万円 | 2.5% |
| 壮警診療所 | | 480万円 | △480万円 | △100.0% |
| 合計 ※壮警診療所除く | 53億9,940万円 | 49億8,500万円 | 4億1,440万円 | 8.3% |

※壮警診療所特別会計は、診療所休止中につき平成27年度は予算措置しておりません。

歳入

図-1は、一般会計の歳入の内訳です。

町税は、3億7,793万円で固定資産税の評価替え、たばこの売渡し本数の減少等により前年度より1,457万円減額しています。

地方交付税は、近年の実績や国から示されている計画等を参考に前年度と同額の17億8,000万円を計上しています。歳入の大きな割合を占めており、多くの財源を交付税に依存している財政状況です。

国庫支出金は、2億251万円で主に町道菅原線道路整備事業や橋梁長寿命化整備事業の事業量増加により前年度より2,644万円増額しています。

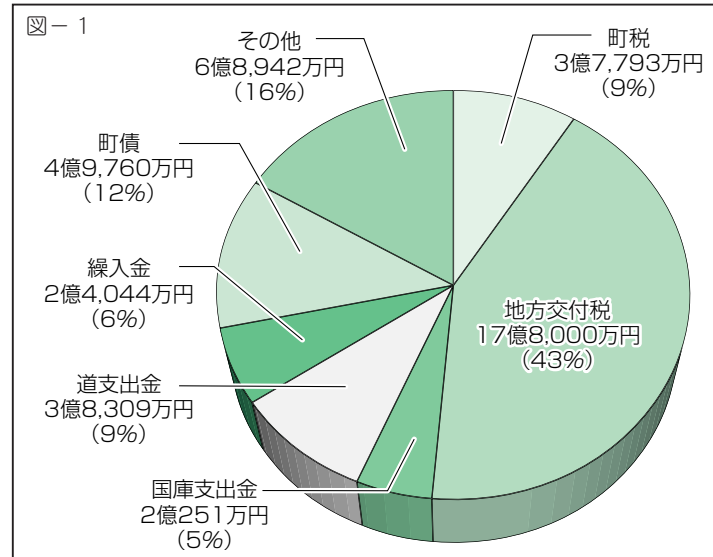
道支出金は、3億8,309万円で、農林業や障害者自立支援関係の補助金が増額し前年度より、2,541万円増額しています。幌別硫黄鉱山坑廃水処理業務委託金が2億6,000万円で約70%を占めています。

繰入金は、町の基金（貯金）からの繰入がほとんどで、2億4,044万円となっています。

主な繰入は、財源不足に対応するため、財政調整基金を1億8,100万円、過去の大型事業で借入した町債（借金）の返済のために減債基金を3,000万円、道南バス路線の維持や通学定期の補助に国鉄胆振線代替輸送確保基金を918万円、中学生フィンランド国派遣事業などの国際交流事業に使う国際交流基金を1,976万円となっています。

町債（借金の借入）は、4億9,760万円で前年度より6,100万円増額しています。

子育て応援住宅の整備で1億2,700万円、消防デジタル無線整備事業で6,890万円、壮警小学校管理職住宅整備事業で3,500万円等複数の事業での借入を予算計上しています。



歳出

図-2は一般会計の歳出を性質別に分類したものです。

人件費は、職員の給与、議員、各種委員への報酬で7億3,181万円です。前年度と比較すると231万円増加しておりますが、主に統一地方選挙に係る委員報酬や職員手当の増加によるものです。職員給については、平成17年度から期末勤勉手当の役職加算を凍結し、町独自の給与削減を行っています。

物件費は、賃金、旅費、需用費（消耗品や光熱水費等）、委託料等に係る経費で、5億9,682万円です。保育所の臨時保育士の賃金4,015万円、堆肥センター施設管理委託料2,386万円などがあります。なお、電気料金値上げの影響額は、724万円の試算となっています。

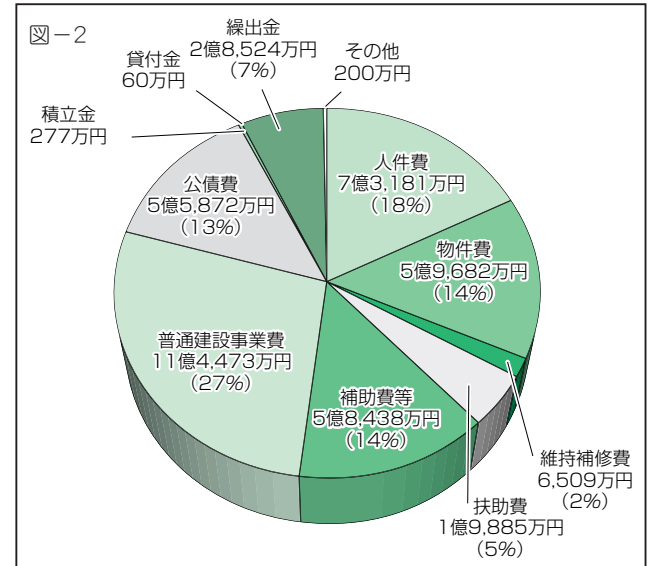
扶助費は、社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、老人、心身障害者等を援助するために係る経費であり、1億9,885万円で、前年度と比較すると1,452万円増加しています。障害を持つ人が自立して地域の中で生活できるよう、訓練などを支援する事業に要する経費が増加傾向にあります。

補助費等とは、各種団体に対する助成金や西胆振消防組合や西いぶり広域連合への負担金で、5億8,438万円です。西胆振消防組合負担金は、消防デジタル無線整備事業を行うため、前年度より5,088万円増額しています。

普通建設事業費とは、主に工事請負費や委託料のうち工事に付随する測量や設計に係る経費で11億4,473万円です。蟠溪地域地熱資源開発調査事業、子育て応援住宅整備事業等大型の投資事業を計上しています。

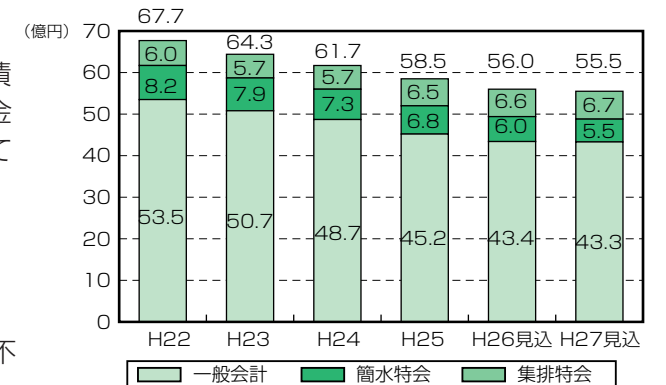
公債費は、金融機関等から借入した町債（借金）の返済に係る経費で5億5,872万円です。健全な財政運営を行うため、実施する事業を厳選して、町債残高の減少に努めています。

繰出金は、特別会計に金銭を支出するときの経費がここに分類され、2億8,524万円です。前年度と比較すると1,131万円増加しています。増加の要因は、医療費の増加傾向により国民健康保険特別会計繰出金が前年度より791万円増加しています。



町債残高の推移（まちの借金）

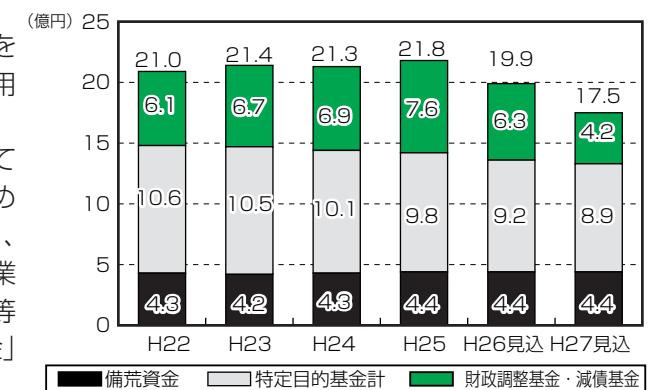
大型の投資事業は、平成21年度で終了したため、町債残高は、減少傾向にあります。町債については、償還金（返済）の全部又は、一部が地方交付税として国から補てんされるものが多くを占めています。



基金残高の推移（まちの貯金）

町の基金の用途を簡単に説明します。

- ・「財政調整基金」～財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整する基金。
- ・「減債基金」～町債（借金）の償還額（返済）が他の年度に比して多額となる年などに取り崩す基金。
- ・「備荒資金組合納付金」～噴火などの災害に因る減収を補填したり、災害応急復旧事業費その他災害に伴う費用に充てるためのもの。
- ・「特定目的基金」～フィンランド国派遣事業等を行っている「国際交流基金」、胆振線代替バス路線維持のための補助等を行っている「国鉄胆振線代替輸送確保基金」、農林漁業の振興に要する資金に充てるための「農林漁業振興基金」、福祉活動の促進、快適な生活環境の形成等を図るために要する資金に充てるための「地域振興基金」など「特定目的基金」は、合計で8基金がございます。



平成27年度 主要事業のご紹介

平成22年度から始まった「第4次壮瞥町まちづくり総合計画」は今年で6年目となりました。平成27年度は、新規事業として子育て住宅の整備に取り組むほか、以下のような事業を行います。

| 分野 | 事業名 | 予算額 (千円) | 事業内容 |
|----------------|--------------------------|--|--|
| 豊かな暮らしのまちづくり | 観光 昭和新山国際雪合戦 | 7,200 | 国内外での雪合戦の普及、第28回昭和新山国際雪合戦の運営などの活動に対する補助金。 |
| | 農業 農業生産性向上対策事業 | 2,000 | ハウス等の導入や節電・環境負荷軽減対策にかかる経費の一部を助成する。 |
| | | 堆肥センター運営事業 | 42,378 |
| | 有害鳥獣関係 | 3,447 | 有害鳥獣（アライグマ・エゾシカ等）駆除を個体減少対策と農地への侵入防護対策の両面で行い、農業被害の防止を図る。 ・駆除協力謝金 ・電気柵購入補助金 ・新規狩猟免許取得等補助金 |
| | 商工業 新規就農対策支援事業 | 2,600 | 新規就農者及び就農後継者等への就農研修資金の貸し付けや就農時の初期投資経費に対して助成する。 ・新規就農者及び就農後継者就農助成金 ・農業法人等雇用奨励貸付金 |
| | 雇用 中小企業振興対策（中小企業振興資金） | 7,600 | 中小企業の振興対策 ・住宅等リフォーム支援事業補助金 ・壮瞥町商工業活性化事業補助金 |
| 健やかな暮らしのまちづくり | 健康づくり・医療 各種がん検診事業 | 4,660 | 各種がん検診事業の運営費（胃・大腸・子宮・乳・結核・肺・骨密度・前立腺等） ・各種がん検診委託料 |
| | 特定健康診査・特定保健指導事業 | 10,918 | 特定健診（生活習慣病健診）、特定保健指導事業費／夏9日・冬1日 ・生活習慣病健診血液検査委託料 |
| | 福祉 乳幼児医療費助成事業 | 8,437 | 乳幼児等に対する医療費の助成。町拡大事業として、中学生までの医療費を無料化。 |
| | 臨時福祉給付金給付事業 | 6,700 | 消費税引上げにあたり、低所得者に与える影響に対する国の臨時的な給付措置。給付対象者1人につき6,000円を支給（老齢年金等の受給者は3,000円を加算）。 |
| 防災 防災諸費一般経費 | 17,147 | 防災備品の整備と地域コミュニティFMの整備等を行い、防災体制の整備を図る。 ・消耗品購入（災害備蓄用非常食等） ・機械器具費等（防災備品） ・コミュニティFM放送局事業負担金 | |

| 分野 | 事業名 | 予算額 (千円) | 事業内容 | |
|------------------------|--------------------|-------------------------------|---|---|
| 豊かな暮らしのまちづくり | 環境保全 地熱資源開発調査事業 | 389,466 | 蟠渓地域の地熱資源の有効活用に向けた調査事業。 ・蟠渓地域地熱資源開発調査委託料 | |
| | 交通 地域公共交通対策事業 | 13,776 | 住民生活の利便性を維持向上するため、生活交通の確保・維持・改善を図る。 ・コミュニティタクシー運行事業 ・生活バス運行維持補助 | |
| | | 胆振線代替バス運行維持費補助事業 | 4,729 | 旧国鉄胆振線の代替バス運行維持費を沿線5市町で協調助成し、バス路線の維持確保を図る。 ・代替バス運行維持費補助金 |
| | | 通学定期補助事業 | 5,500 | 町内在住の通学者の通学定期補助。1/2以内、最大12ヶ月を補助し、通学者の保護者を支援することで、教育を受けやすい環境を整備する。 |
| | 生活基盤 道路新設改良費 | 83,700 | 町道の改良、橋梁管理経費（町道菅原線関係） ・町道道路改良舗装工事 ・土地購入費 ・水道施設移設補償費（橋梁長寿命化関係） ・橋梁補修設計委託料 ・橋梁補修工事 | |
| | | 町有住宅維持管理事業 | 44,322 | 町有住宅全般の維持管理経費。 ・修繕料 ・町有住宅除却工事（3棟5戸） ・壮瞥小学校管理職住宅整備工事 |
| | 生活基盤 借上住宅維持管理事業 | 10,850 | 商工会在事業主体となり整備し、町と賃貸契約している借上住宅全般の維持管理経費。 ・住宅借上料 ・借上住宅インフラ整備工事（駐車場整備） | |
| | | 子育て応援住宅整備事業 | 165,800 | 子育て住宅（4棟8戸）の整備、インフラ整備工事 |
| | 地域を支えるひとづくり | 交流 中学生フィンランド国派遣（海外研修）事業 | 14,338 | 中学生フィンランド国派遣経費、生徒・引率27名予定。 |
| | | 交流 ケミヤルヴィ市学生訪問団及び国際交流団受入事業 | 864 | 友好都市フィンランド国ケミヤルヴィ市からの学生等訪問団受入事業。 |
| 移住定住 定住促進・まちづくり推進事業 | | 5,538 | 定住促進に係る経費。 ・持ち家住宅取得奨励交付金 ・定住促進・まちづくり推進事業補助金 | |